

回 覧

令和4年5月

「宮内踊り保存会」会員募集！！

宮内踊り保存会

「宮内踊り」は吉備津に伝わる文化財です。後世への保存継承が必要です。

まずは、体験「宮内踊り」を踊りませんか！！お待ちしております！！

毎月第1土曜日、午前10時から、鯉山小学校の体育館で練習しています。

皆さん、積極的に多数ご参加ください。

特に、婦人会・子供会の皆さん、ふるって参加して下さい。

※参加される方は扇子と日本手ぬぐいをご持参ください。

※ 入会金、会費は不要です。

※ 入会を希望される方は、下記へ。

入会受付 宮内踊り保存会 会長 赤木 京子 (086-287-5029)、事務局 赤木俊生(086-287-3087)

※ 令和4年度 練習日程は次頁の通り

※ なお、新型コロナウイルス感染対策として、裏面の学校施設開放事業活動チェックシートの遵守事項を遵守して練習に参加をお願いします。

※宮内踊りの紹介

宮内踊りは、江戸時代後期の宝暦年間(1750年代)吉備津神社の門前町で栄えた宮内に芝居興行に訪れた、花形歌舞伎役者「三樹(みます)大五郎」が振り付けて、この地の芸者衆に踊らせたのが始まりと言われている、歴史ある踊りである。踊りの特徴は、歌舞伎の”六法”をくずして構成されたものと言われ、単純な動作をゆるやかな速度で踊る点にあります。

昭和34年に「岡山県指定重要無形民俗文化財」に指定された。

※令和4年度 練習日程

※【宮内踊り保存会では次のとおり定期的に練習しています。】

(毎月 第1土曜日 午前10時～、令和4年6月4日、…令和5年3月4日)

(◎練習休み、令和4年8月6日、令和5年1月7日、〃2月4日)

皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

※ 学校施設開放事業活動チェックシートの遵守事項

- 3密を避けるなど、十分な感染防止対策を講じて活動を行ってください。
また、咳エチケットを守ってください。
- 手洗いは活動の前後石けん等で入念に行ってください。(保存会で準備します)
- 参加者名簿を作成し、いつでも参加者と連絡が取れるようにしておく。(氏名連絡先を受付で)
- 発熱等がある体調不良の方、身近に感染者がいる方、14日以内に感染が流行している地域への移動歴がある方は、参加を控えてください。
- タオルの使用に当たり、共用は避けてください。
- 施設使用後はドアノブ、スイッチ等を消毒してください。(保存会で消毒します。)